

企 画 書

企 画 名	琉球ガラス(グラス)体験学習	
日 時	令和 2年 10月 24日(土)	
場 所	琉球ガラス匠工房	
目 的	1.沖縄の伝統的な琉球ガラスの製作の工程を学び世界に1つだけの自分の作品をしあげる(リサイクルを学ぶ) 2.友だちの作品(色つけ・デザイン)のいいところを見つけちがいを知る 3.伝統的な道具(吹き・口ひろげ)の名前を知り・使い方を学ぶ	
時 間	内 容	備 考
8:00	それぞれ登所 * 児童館へ行く子は直接児童館へ * 朝の清掃(部屋・外)	体温・時間チェック
9:00	朝の会 1・健康観察 2・過ごし方(本日のプログラム) 登所してから ~ 9:40まで学習タイム * テーブルはそのまま	本日の流れ説明 名ふだつけ 声かけ支援
9:50	トイレ・水飲み当拠点から出発	
10:00	琉球ガラス体験学習匠工房へ (1グループ目)	【職員】
10:30	・体験開始 1グループ:9人 * 2グループ:8人 残りは、児童館で待機 * 1グループ目が終わりたい2グループ目に交代	児童見守り:K、O、I カメラ:T 支払い:M
12:40	2グループ 終了予定	
2:30	当拠点に戻る	

☆☆ 反省・子ども達の様子 ☆☆

<p>・2グループに分かれて移動。作業に入る前、工房の方が作業過程ごと、ひとりひとりに丁寧に指導してくれたため、安全に作業を進めることができた。怖がり、泣き出す児童もいたが、職員が横につく等の対応を行い、全員がしっかりと琉球ガラスを仕上げることができた。作業終了後には、工房の方に、琉球ガラスの材料や道具についての質問を行い、学びを深めることができた。</p> <p>〈成功要因〉</p> <p>・火を目の前にする作業のため、怖がる児童を想定し職員の配置を考えて対応。全員が好きな色のグラスを選択し制作することができた。</p> <p>〈課題〉</p> <p>・初めての体験に戸惑う児童もいるため、体験等を行う際は事前に視覚情報等の提示(写真や作業工程)を行い、イメージをつける工夫が必要と感じた。次回からは、事前に写真を見せながら説明し、壁に掲示をする。</p>
--

2020年10月24日(土)
琉球ガラス作り体験



「琉球ガラスはリサイクルを活用したものだよ」との説明に「へえ〜」など、興味深そうにしっかりと聞いていました。

